国健機構発第081030005号
令和　8年11月　4日

各　関　係　機　関　の　長　殿



国立健康危機管理研究機構
理事長　　國土　典宏

国立健康危機管理研究機構　国立感染症研究所
感染症危機管理研究センター危機管理総括部第二室長の公募について

拝啓　時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

当機構の運営に当たりましては、日頃よりご指導ご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、このたび当機構 国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター危機管理総括部第二室長を公募することとなりました。

つきましては、関係方面にご周知いただくとともに、貴下職員に適任者がおられましたらご推薦を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1．職　　名　　国立感染症研究所感染症危機管理研究センター危機管理総括部第二室長

2．職務の内容

感染症危機管理研究センターは、次に掲げる事務をつかさどる。

一 感染症その他の特定疾病の危機管理に関し、情報の収集及び分析、訓練並びに広報並びにこれらに必要な科学的調査及び研究並びにこれらに関する講習を行うこと。

二 感染症の判別のための検査並びにこれらに必要な科学的調査及び研究（これらに関するレファレンス業務を含む。）並びにこれらに関する講習を行うこと。

危機管理総括部は、感染症危機管理研究センターの所掌事務のうち、次に掲げる事務をつかさどる。

一 感染症その他の特定疾病の危機管理に関する調査及び研究並びに関係行政機関への連絡調整に関すること。

二 感染症その他の特定疾病の危機管理に関する情報の提供に関すること。

三 危機対応演習・訓練の実施支援、プログラムの開発に関すること。

第二室においては、感染症危機管理研究センターの所掌事務のうち、感染症その他の特定疾病の危機管理に関する情報の提供に関することをつかさどる。
うち採用予定職では次の業務を行う。

1．感染症のサイエンスコミュニケーション・リスクコミュニケーションに関する情報の収集・分析
2．感染症危機発生時に備えた平時のサイエンスコミュニケーション・リスクコミュニケーション活動及び調査研究
3，感染症のコミュニケーションデザインに関する調査研究

3．応募資格

1．感染症に関する公衆衛生又は危機管理に関する実務（５年以上が望ましい）と調査研究の実績があること。
2．特に感染症に関するサイエンスコミュニケーション、リスクコミュニケーションに関する業務企画・立案に従事し、協議・調整を主体的に担った経験を有すること
3．内外の関係者と協調して職務を遂行する能力を有すること
4．室をとりまとめる能力を有し、高いコミュニケーション能力及び関係部署間との調整能力を有すること
5．大学院博士課程修了後４年以上の学位（博士）取得者

4．採用予定日　令和９年４月１日

5．提出書類

① 履歴書（Ａ４縦版横書き、写真貼付、氏名、性別、生年月日、現住所、学歴（高等学校卒業以降）、学位、職歴、１カ月以上の海外歴とその内容、所属学会名、学会等での役職名、国内外の委員歴、賞罰、健康状況等）
② 業績目録（Ａ４縦版横書き、別紙様式をご参考下さい。）※corresponding author（責任著者）論文には、必ず各題名の書き出しに（責）と記入してください。
③ 主要論文の別刷（写し可）１０編以内
④ 主要研究概要（Ａ４縦版横書き１枚程度）
⑤ 実務実績概要（Ａ４縦版横書き１枚程度）
⑥ 応募職への抱負（Ａ４縦版横書き１枚程度）
⑦ 学位記の写しまたは学位を証明するもの

6．応募締切日

令和８年１１月２０日（金）　必着
その他詳細は締切日以降、本人に連絡。

7．面接日

試験日時は書類選考通過者に別途連絡

（面接に際し、プレゼンテーションをお願いする場合があります。）

8．書類提出

下記書類提出先に郵送もしくはメール

郵送の場合、応募書類の封筒には「国立感染症研究所感染症危機管理研究センター危機管理総括部第二室長応募書類在中」と朱書きのうえ郵送してください。

メールの場合、標題に「国立感染症研究所感染症危機管理研究センター危機管理総括部第二室長　応募」

と記載のうえ送付してください。

9．その他

処遇の詳細については、「職員就業規則」及び「職員給与規程」による。

10．書類提出及び問い合わせ先

〒１６２－８６４０　東京都新宿区戸山１－２３－１

国立健康危機管理研究機構　国立感染症研究所

総務部人事課　西山・宇田川

電話：０３－５２８５－１１１１（代表）内線２０２４、２０７３

E-mail：koubo-niid@nih.go.jp